

現地支援スタッフの方へ

〈ご挨拶〉

この度は、能登のために遥々の支援を賜りありがとうございます。輪島市、珠洲市を中心として、混乱が続き、被害の全貌も明らかにはなっておりません。そのような中での支援ですので、現地のニーズに沿った支援となるよう、被災地の負担とならないように、気を付けて行動してください。

以下、派遣にあたっての注意事項を説明させていただきます。気をつけていらしてください。

本注意事項は、派遣日に各自で持参していただきますようお願いいたします。

JRAT 中央対策本部

注意事項

- 1 JRAT の活動や被災者の情報について「SNS」などのインターネット媒体で不適切な発信をしない。個人情報発信しない。自身が所属する医療機関や組織の宣伝活動をして下さい。
- 2 JRAT 石川災害対策本部の指示に従って活動してください。単独の活動は禁止です。
- 3 JMAT との強固な連携のもとでの活動、かつ、他の災害支援団体との共同活動であることを留意して、JRAT ありきの活動にならないことを意識して下さい。
- 4 被災地では全ての方がリハビリテーションを受けたいと思っているわけではありません。災害リハビリテーションは医療機関で行うリハビリテーションとは全く異なることを意識して支援してください。まずはコミュニケーションをとり、ニーズの情報収集をして下さい。
- 5 移動手段については、自動車燃料まで含めて自己完結をお願いします。
- 6 宿泊先は、原則個人で確保してください。確保できない場合は、中央対策本部（東京）または石川 JRAT 本部にご確認ください。
- 7 レンタカーを利用される方は、万が一のことがあった時のために、すべてを補償する保険に入るようにしてください。
- 8 移動する車では、原則 1 台につき 3 名の乗車としてください（理由：現地で輸送する荷物が多いようです）。
- 9 1 つのチームにつき、運転できる者は 2 名としてください（理由：不足の状態に備えて 2 名とする）。
- 10 発熱等の体調不良の場合は直前であってもお取りやめください。出発前には必ず体調確認をしてください。
- 11 すべての領収証の宛名は「石川 JRAT」とし、派遣に関わる領収書は必ず原本を保管してください。

12 持参品（例）

- ・インターネット環境のあるパソコン
- ・石川県の地図
- ・現地で3日以上活動、および宿泊ができる準備
- ・筆記用具
- ・手指用消毒薬、マスクなど感染対策用具
- ・自身の健康保険証
- ・動きやすい服と脱ぎやすく安全な靴、長靴、防寒防水性のある靴、防寒靴下
- ・寝袋、防寒用衣類、防寒グッズ
- ・携帯トイレ
- ・時計
- ・タオル、バスタオルなど
- ・ティッシュペーパー
- ・体温計
- ・携帯ラジオ
- ・工具セット（装具、車いす、自助具が直せるレベル）
- ・メジャー（下肢の周径を測れます）
- ・ゴミ袋（数枚程度）

など、他に必要と思うものは、各自、準備してください。